

「組織におけるコンプライアンス」講座

—なぜ、公務員には高い倫理観が求められるのか—

近年、公務員の不正・不祥事に対し、社会の関心はかつてないほど強くなっています。公務員による不正・不祥事が発覚した場合、大きく報道されることが多く、安易な気持ちで行った一部の公務員の行為が、行政全体に対する国民の信頼を損なってしまうかねません。公務員一人ひとりのコンプライアンスの意識をより高いレベルで維持し、組織のコンプライアンス（法令・倫理等遵守）が職場の隅々にまで、浸透・定着させることが重要です。本研修は、公務員を対象に、コンプライアンス違反が組織に与える影響やその原因を学び、不正・不祥事を未然に防ぐための行動指針や意識変革について、事例を示しながら、分かり易く解説します。

是非、「組織におけるコンプライアンス」講座の開催をご検討していただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【主な講座内容（例）】

- ❖ 公務員倫理と自治体のコンプライアンスについて
- ❖ 公務員のコンプライアンス違反の事例及び原因と対策
- ❖ 国内における企業等の不正事件・不祥事の紹介（人権侵害、著作権侵害、無批判、不透明化、など）
- ❖ 不正・不祥事を未然に防ぐための行動指針や意識変革の実践と社会的責任（SR）の主要点、組織内倫理教育等の進め方、など
- ❖ 不正・不祥事のケーススタディと倫理実践～グループ討議～（要相談）

【開催方法、申込方法】

- 研修方法については、専門技術士が現地に出向く集合研修、遠方の方にもご利用いただけるリモート研修のいずれにも対応いたします。
- 内容と費用については、ご相談に応じます。対面とリモートの費用は同額ですが、対面の場合は、別途実費交通費を申し受けます。また、会場および必要な設備は、貴団体にてご準備をお願いいたします。



公益社団法人 大阪技術振興協会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル504号室
電話:06-6444-4798 FAX:06-6444-4818 Mail:504@otpea.or.jp